

# FUJITSU Workstation CELSIUS

CELSIUS C740

## BIOS セットアップメニュー一覧

---

インテル、IntelおよびインテルCoreは、アメリカ合衆国およびその他の国における  
Intel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

# BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。  
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
メイン (→P.3)	BIOSやワークステーション本体についての情報が表示されます。また、日時や言語を設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.9)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.10)	停電復旧時の動作や、Wake up on LAN機能などを設定します。
IPMI管理 (→P.11)	iRMC（リモートマネージメントコントローラ）に関する設定を行います。
起動 (→P.13)	起動時の動作について設定します。
終了 (→P.14)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

## 重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。  
あらかじめご了承ください。

## POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
- ・ 次の表は、ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目です。

メニュー	設定項目
メイン	言語 (Language)
	システム日付
	システム時刻
セキュリティ	ユーザー用パスワード設定
起動	起動時のNumLock設定
	起動時のロゴ表示
終了	変更を保存して終了する
	変更を保存せずに終了する
	変更を保存して終了する（再起動）
	変更を保存せずに終了する（再起動）
	保存設定
	変更を保存する 変更を保存しない
ユーザー設定値を保存する	
ユーザー設定値を読み込む	

# メインメニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
BIOS情報	
BIOSベンダー	
カスタマイズ	
コア版数	
コンプライアンス	
システム情報	
システムボードおよびファームウェア	
BIOS版数	
BIOS日付	
Board GS	
型名	
UUID	
LANデバイス	
LAN 1 MAC Address	
LAN 2 MAC Address	
CPU詳細	
CPU名	
マイクロコード版数	
CPU速度	
キャッシュ容量	
CPUコア数	
スレッド数	
メモリ詳細	
メモリ容量／周波数	1MB=1024 <sup>2</sup> バイト換算

選択肢 初期値

設定項目	備考
Open Source Software Licence Information	
言語(Language) <input type="checkbox"/> English <input checked="" type="checkbox"/> 日本語	
システム日付 01/01/1998～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー…右の項目に移動 OSが自動的に変更する場合があります。
システム時刻 00:00:00～23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー…右の項目に移動
アクセスレベル	管理者用パスワードでBIOSセットアップを起動 した場合は「管理者」、ユーザー用パスワードで BIOSセットアップを起動した場合は「ユーザー」 と表示されます。

## 詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
<b>オンボードデバイス設定</b>	
LAN 1 □使用しない ■使用する	
LAN 2 □使用しない ■使用する	
iRMC LANとの共有 ■共有 □iRMC専用	
<b>拡張スロット状態</b>	
拡張スロット1 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット2 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット3 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
拡張スロット4 □使用する □故障 □未搭載	拡張カードが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
<b>PCI Subsystem設定</b>	
PERR設定 ■使用しない □使用する	※注1
SERR設定 ■使用しない □使用する	※注1
<b>PCI Express Link設定</b>	
ASPM Support ■使用しない □L1 Only	※注1
4GB以上のアドレス空間への デコード □使用しない ■使用する	※注1
DMI設定 □GEN1 ■GEN2	
MMCFG BASE ■2GB □3GB	※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
<b>CPU設定</b>	
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	対応CPU搭載時のみ設定可能
アクティブコア 初期値：0	すべてのコアで初期値「0」
Limit CPUID Maximum ■使用しない □使用する	
Hardware Prefetcher ■使用する □使用しない	※注1
Adjacent Cache Line Prefetch ■使用する □使用しない	※注1
DCU Streamer Prefetcher ■使用する □使用しない	※注1
DCU Ip Prefetcher ■使用する □使用しない	※注1
Intel Virtualization Technology □使用しない ■使用する	※注2
VT-d ■使用する □使用しない	※注2
TXT設定 ■使用しない □使用する	※注2
Power Technology □使用しない ■Energy Efficient □カスタム	※注1
HWPMP Support ■使用しない □HWPMP NATIVE MODE □HWPMP OOB Mode	「Power Technology」が「カスタム」時のみ設定可能 ※注1
Enhanced SpeedStep □使用しない ■使用する	「Power Technology」が「カスタム」かつ「HWPMP Support」が「使用しない」時のみ設定可能 ※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Turbo Mode □使用しない ■使用する	対応CPU搭載で、下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「Power Technology」が「カスタム」 ・「HWPMSupport」が「使用しない」 ・「Enhanced SpeedStep」が「使用する」 ※注1
Override OS Energy Performance ■使用しない □使用する	「Power Technology」が「カスタム」かつ「HWPMSupport」が「使用しない」または「HWPMSUPPORT MODE」時のみ設定可能 ※注1
Energy Performance □Performance ■Balanced Performance □Balanced Energy □Energy Efficient	「Power Technology」が「カスタム」かつ「Override OS Energy Performance」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
CPU C1E Support □使用しない ■使用する	「Power Technology」が「カスタム」時のみ設定可能 ※注1
Autonomous C-state Support ■使用しない □使用する	「Power Technology」が「カスタム」時のみ設定可能 ※注1
CPU C3 Report ■使用しない □使用する	「Power Technology」が「カスタム」かつ 「Autonomous C-state Support」が「使用しない」時 のみ設定可能※注1 ※注1
CPU C6 Report □使用しない ■使用する	「Power Technology」が「カスタム」かつ 「Autonomous C-state Support」が「使用しない」時 のみ設定可能※注1
Package C State limit □C0 □C2 □C6 ■C6(Retention)	「Power Technology」が「カスタム」時のみ設定可能 ※注1
QPI Link周波数 □6.4 GT/s □8.0 GT/s □9.6 GT/s ■自動	※注1
Uncore Frequency Override ■使用しない □Maximum □Nominal	※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ランタイムエラー記録設定 ECCメモリエラー記録 □使用する ■訂正不可能なエラーのみ □使用しない	※注1
PCIエラー記録 ■使用しない □使用する	※注1
メモリ状態	
DIMM-1A □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-2A □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-1B □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-2B □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-1C □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-2C □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-1D □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。
DIMM-2D □使用する □使用しない □故障 □未搭載	メモリが搭載されている場合に「使用する」が選択されます。

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
メモリ設定	
NUMA □使用しない ■使用する	
DDR Performance ■Performance optimized □Energy optimized	※注1
SATA設定	
SATAコントローラ設定	
SATAコントローラ □使用しない ■使用する	※注1
SATA Mode □IDE Mode ■AHCI Mode □RAID Mode	「SATAコントローラ」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
Aggressive Link Power Management □使用しない ■使用する	「SATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
sSATAコントローラ設定	
sSATAコントローラ ■使用する □使用しない	※注1
sSATA Mode □IDE Mode ■AHCI Mode □RAID Mode	「sSATAコントローラ」が「使用する」時のみ設定可能 ※注1
Aggressive Link Power Management □使用しない ■使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「sSATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
SATA Port 4	
Port 4 □使用しない ■使用する	「SATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「SATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
External SATA Port ■使用しない □使用する	「SATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Hot Plug ■使用しない □使用する	「SATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
SATA Port 5	
Port 5 □使用しない ■使用する	「SATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「SATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
External SATA Port ■使用しない □使用する	「SATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Hot Plug ■使用しない □使用する	「SATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
sSATA Port 6	
Port 6 □使用しない ■使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
External sSATA Port ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Hot Plug ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
sSATA Port 7	
Port 7 □使用しない ■使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
External sSATA Port ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Hot Plug ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
sSATA Port 8	
Port 8 □使用しない ■使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
External sSATA Port ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Hot Plug ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
sSATA Port 9	
Port 9 □使用しない ■使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Staggered Spin-up ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
External sSATA Port ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1
Hot Plug ■使用しない □使用する	「sSATAコントローラ」が「使用する」かつ「SATA Mode」が「AHCI Mode」または「RAID Mode」時のみ設定可能 ※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
SMART設定	
SMART診断 □使用しない ■使用する	
Acoustic Management設定	※注1
互換性サポートモジュール設定	
互換性サポートモジュール □使用しない ■使用する	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
ネットワークからの起動 □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のストレージ用オプションROM □使用しない □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のビデオ用オプションROM □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
起動時のその他のオプションROM □UEFIのみ起動 ■Legacyのみ起動	「セキュアブート機能」が「使用しない」時のみ設定可能
TPM（セキュリティチップ）設定	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップ □無効にする ■有効にする	
TPM状態の変更内容 ■変更しない □クリアする	・「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。
ハッシュポリシー □SHA-1 ■SHA-2	・「セキュリティチップ」が「有効にする」時のみ設定可能 ・『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「セキュリティチップの設定を変更する」をご覧ください。
現在のTPMの状態	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
USB設定	
USB設定	
xHCI モード <input type="checkbox"/> Smart Auto <input checked="" type="checkbox"/> 自動 <input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない	本設定を「使用しない」に設定すると、USB3.0ポートはUSB2.0ポートとして機能します。
USBレガシーサポート <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 自動	
マスストレージデバイス <input checked="" type="checkbox"/> 自動 <input type="checkbox"/> Floppy <input type="checkbox"/> Force FDD <input type="checkbox"/> Hard Disk <input type="checkbox"/> CD-ROM	接続された各USBデバイスごとに設定可能
USBポートセキュリティ	
USBポート設定 <input checked="" type="checkbox"/> 全て有効 <input type="checkbox"/> 全て無効 <input type="checkbox"/> 前面と内部のみ有効 <input type="checkbox"/> 背面と内部のみ有効 <input type="checkbox"/> 内部のみ有効 <input type="checkbox"/> 使用中ポートのみ有効	
USBデバイス設定 <input checked="" type="checkbox"/> 全てのデバイス <input type="checkbox"/> キーボード/マウスのみ <input type="checkbox"/> ストレージとHub以外	「USBポート設定」が「前面と内部のみ有効」／「背面と内部のみ有効」／「使用中ポートのみ有効」時のみ設定可能
シリアル/パラレルポート設定	
Super IO Chip	
シリアルポート1設定	
シリアルポート <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	
デバイス設定	「シリアルポート」が「使用する」時のみ表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
I/Oアドレスと割り込み <input checked="" type="checkbox"/> 自動 <input type="checkbox"/> I/O=3F8h; IRQ4; <input type="checkbox"/> I/O=3F8h;IRQ3,4,5,6,7,9, 10,11,12; <input type="checkbox"/> I/O=2F8h;IRQ3,4,5,6,7,9, 10,11,12; <input type="checkbox"/> I/O=3E8h;IRQ3,4,5,6,7,9, 10,11,12; <input type="checkbox"/> I/O=2E8h;IRQ3,4,5,6,7,9, 10,11,12;	「シリアルポート」が「使用する」時のみ設定可能
ネットワークスタック	
ネットワークスタック <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	ご購入時は「使用する」に設定されています。 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。
IPv4環境での起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
IPv6環境での起動 <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	「ネットワークスタック」が「使用する」時のみ設定可能
オプションROM設定	
拡張スロット1のオプションROM <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
拡張スロット2のオプションROM <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
拡張スロット3のオプションROM <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	
Intel(R) Ethernet Connection I217-LM	オンボードLAN1デバイスのオプションROMに関する サブメニューです。 ※注1
Intel(R) I210 Gigabit Network Connection	オンボードLAN2デバイスのオプションROMに関する サブメニューです。 ※注1
UEFI ドライバの状態	

注1：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。

注2：本ワークステーションにこの機能の動作が確認されたソフトウェアを搭載していない場合は、  
「使用しない」に設定してください。「使用する」に設定した場合の動作保証はできません。

## セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
ユーザー用パスワード設定	『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。
WOL時のパスワードスキップ ■使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用しない…WoL機能での起動時に、パスワード入力を求める</li> <li>・ 使用する…WoL機能での起動時に、パスワード入力を求めない</li> <li>・ 「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能</li> <li>・ 設定は内蔵LANデバイスに対してのみ有効</li> </ul> <p>※注1</p>
フラッシュメモリへの書き込み □使用しない ■使用する	
起動時のパスワード入力 ■毎回 □使用しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎回…本ワークステーション起動時に、パスワード入力を求める</li> <li>・ 使用しない…本ワークステーション起動時に、パスワード入力を求めない</li> <li>・ 「ユーザー用パスワード」を設定した場合に設定可能</li> <li>・ 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。</li> </ul>
起動時のHDDパスワード入力 ■使用する □使用しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用する…本ワークステーション起動時に、ハードディスクパスワード入力を求める</li> <li>・ 使用しない…本ワークステーション起動時に、ハードディスクパスワード入力を求めない</li> <li>・ 再起動時は本設定に関係なくパスワード入力の要求はない</li> <li>・ 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。</li> </ul>
(ハードディスクドライブ名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ハードディスクセキュリティに対応したハードディスク搭載時のみ表示</li> <li>・ 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「BIOSのパスワード機能を使う」をご覧ください。</li> </ul>
ハードディスクセキュリティ設定	
Security Supported	設定状況を表示
Security Enabled	設定状況を表示
Security Locked	設定状況を表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	設定状況を表示
	ユーザー用パスワードの状態
	マスター用パスワードの状態
	電源投入直後にBIOSセットアップを起動した場合のみ設定可能。再起動後は表示されません。
署名情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設定状態を表示</li> <li>・ 「無効 (セットアップモード)」または「有効 (ユーザー モード)」が表示されます。</li> </ul>
セキュアブート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設定状態を表示</li> <li>・ 「セキュアブート機能」が「使用する」時に「使用する」、「セキュアブート機能」が「使用しない」時に「使用しない」と表示されます。</li> </ul>
Vendor Keys	
セキュアブート機能 ■使用しない □使用する	<p>ご購入時は「使用する」に設定されています。 「標準設定値を読み込む」を実行すると、「使用しない」に設定されます。</p> <p>※注2 ※注3</p>
署名情報設定 ■標準 □カスタム	
署名情報の管理	
署名情報の初期化 □使用しない ■使用する	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
署名情報の初期化	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用する」時のみ表示および設定可能
署名情報の削除	「署名情報設定」が「カスタム」時かつ「署名情報の初期化」が「使用しない」時のみ表示および設定可能
キーの保存	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Platform Key	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能

選択肢 初期値

設定項目	備考
Key Exchange Key	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Authorized Signatures	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Forbidden Signatures	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Delete Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Authorized SignaturesTimeStamps	
Set New Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能
Append Key	「署名情報設定」が「カスタム」時のみ設定可能

注1：WoL時にハードディスクパスワードの入力をスキップすることはできません

注2：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 10（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスがみつかりませんでした」などのメッセージが表示されます。

注3：Windows 10のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。

1 Windows 10を起動します。

2 タスクバーの「検索」ボックスに、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。  
「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

## 電源管理メニュー

選択肢 初期値

設定項目	備考
電源管理設定	
電源オン設定 <input checked="" type="checkbox"/> BIOS制御 <input type="checkbox"/> ACPI制御	
S4時の電源管理 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	※注1
電源オフ時のUSB電源供給 <input checked="" type="checkbox"/> 電源OFF <input type="checkbox"/> 電源ON	※注1
ウェイクアップ設定	
LAN <input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注3 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「Wake up on LANを有効にする」をご覧ください。
LANによるウェイクアップ後の起動 <input checked="" type="checkbox"/> 起動順位に従う <input type="checkbox"/> ネットワークから起動する	「LAN」が「使用する」時のみ設定可能
時刻 <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2 ※注4 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「Wake up on LANを有効にする」をご覧ください。
時 0～23	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
分 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
秒 0～59	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
モード <input type="checkbox"/> 毎週 <input checked="" type="checkbox"/> 每日 <input type="checkbox"/> 毎月	「時刻」が「使用する」時のみ設定可能
日曜日 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
月曜日 <input type="checkbox"/> 使用する <input checked="" type="checkbox"/> 使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能

選択肢 ■初期値

設定項目	備考
火曜日 <input type="checkbox"/> 使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
水曜日 <input type="checkbox"/> 使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
木曜日 <input type="checkbox"/> 使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
金曜日 <input type="checkbox"/> 使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
土曜日 <input type="checkbox"/> 使用する ■使用しない	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎週」時のみ設定可能
日 1~31	「時刻」が「使用する」および「モード」が「毎月」時のみ設定可能
USBキーボード ■使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	「電源オフ時のUSB電源供給」が「電源ON」時のみ設定可能 ※注1

注1：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。

注2：Windows 10の場合、Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。

注3：省電力状態（休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。デバイスマネージャーでの設定が必要です。

注4：省電力状態（休止状態）からレジューム（復帰）させることはできません。タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

## IPMI管理メニュー

選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ファームウェア版数	
SDRR版数	
Asset Tag	※注1
内蔵ビデオ <input type="checkbox"/> 使用しない ■使用する	内蔵ビデオ機能はサポートしていません。
OS起動リトライ回数 初期値：3	0~7
電源投入経過時間 初期値：7	・0~15 ・単位：秒
ASR&Rにより起動経過時間 初期値：2	・0~30 ・単位：分
温度監視 ■使用しない <input type="checkbox"/> 使用する	
イベントログフル ■上書きする <input type="checkbox"/> 上書きしない	
AC通電再開時の動作 <input type="checkbox"/> 電源OFF ■自動 <input type="checkbox"/> 電源ON	・設定変更是再起動後に有効 ・自動…電源断発生時の状態による。 起動中、休止状態は「電源ON」 シャットダウンは「電源OFF」 ※注2
シリアルポート ■システム <input type="checkbox"/> iRMC	※注1
Boot Watchdog <input type="checkbox"/> 使用する ■使用しない	BootWatchdog機能はサポートしていません。
タイムアウト時間 1~100	・「Boot Watchdog」が「使用する」時のみ設定可能 ・単位：分
動作 ■継続 <input type="checkbox"/> 変更を保存せずに再起動する <input type="checkbox"/> 電源切断・投入	「Boot Watchdog」が「使用する」時のみ設定可能

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
iRMC LAN設定	
iRMC LAN □使用しない ■使用する	
iRMC MACAddress	「iRMC LAN」が「使用する」時のみ表示
iRMC LAN速度 ■自動 □100 Mbit/s Full Duplex □100 Mbit/s Half Duplex □10 Mbit/s Full Duplex □10 Mbit/s Half Duplex □1000 Mbit/s	「iRMC LAN」が「使用する」時のみ設定可能
iRMC VLAN ■使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・iRMCのVLAN機能はサポートしていません。</li> <li>・「iRMC LAN」が「使用する」時のみ設定可能</li> </ul>
VLAN ID 初期値：0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「iRMC VLAN」が「使用する」時のみ設定可能</li> <li>・0～4094</li> </ul>
VLAN Priority 初期値：0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「iRMC VLAN」が「使用する」時のみ設定可能</li> <li>・0～7</li> </ul>
iRMC IPv4 LANスタック □使用しない ■使用する	「iRMC LAN」が「使用する」時のみ設定可能
IPアドレス設定 ■DHCPを使う □固定アドレスを使う	「iRMC IPv4 LANスタック」が「使用する」時のみ設定可能
IPアドレス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「IPアドレス設定」が「固定アドレスを使う」時のみ設定可能</li> <li>・「DHCP」時は自動で取得した値が表示される。</li> </ul> <p>※注3</p>
サブネットマスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「IPアドレス設定」が「固定アドレスを使う」時のみ設定可能</li> <li>・「DHCP」時は自動で取得した値が表示される。</li> </ul> <p>※注3</p>
ゲートウェイアドレス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「IPアドレス設定」が「固定アドレスを使う」時のみ設定可能</li> <li>・「DHCP」時は自動で取得した値が表示される。</li> </ul> <p>※注3</p>
iRMC IPv6 LANスタック □使用しない ■使用する	「iRMC LAN」が「使用する」時のみ設定可能
Link Local Address	「iRMC IPv6 LANスタック」が「使用する」時のみ表示
	※注1

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
コンソールリダイレクション	
コンソールリダイレクション ■使用しない □Serial 1	<p>iRMCに対するコンソールリダイレクションに関する設定です。 iRMCのコンソールリダイレクション機能はサポートしていません。</p>
Baud Rate ■9600 □19.2k □38.4k □57.6k □115.2k	「コンソールリダイレクション」が「Serial 1」時のみ設定可能
Protocol □VT100 □PC ANSI ■VT100+ □VT-UTF8	「コンソールリダイレクション」が「Serial 1」時のみ設定可能
Flow Control ■None □CTS/RTS	「コンソールリダイレクション」が「Serial 1」時のみ設定可能

注1：本設定は初期値のまま変更せずに使いください。

注2：UPSなどを使って通電再開時に電源を投入させたい場合は、「電源ON」に設定してください。  
ただし、「電源ON」設定時に、本ワークステーションの電源切断状態からAC入力に瞬断が発生すると、本ワークステーションの電源が投入されることがあります。

注3：iRMCの「イーサネット設定」での設定と連動しています。後から設定を変更した値が有効となります。

設定については、『iRMC（リモートマネージメントコントローラ）』の「イーサネット設定（IPアドレスの設定）」をご覧ください。

## 起動メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
<b>起動設定</b>	
起動時のNumLock設定 ■On □Off	Windowsログオン後は前回終了時の状態になる
起動時のロゴ表示 □使用しない ■使用する	
ハードウェアの状態表示 □使用しない ■使用する	
起動エラー時の動作 □起動を続ける ■キー押下まで待つ	
ネットワークサーバからの起動リトライ ■使用しない □使用する	
起動メニュー □使用しない ■使用する	
リムーバルメディアからの起動 □使用しない ■使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	<ul style="list-style-type: none"> <li>OSを読み込むデバイスの優先順位を設定※注</li> <li>『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「起動デバイスを変更する」をご覧ください。</li> </ul>
Boot Option #n	<p>nは起動の順位を示す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ご購入時は次のように設定されています。            #1: Windows Boot Manager            #2: UEFI: [CD/DVDデバイス名]            #3: UEFI: IPv4 [LAN1デバイス名]            #4: UEFI: IPv6 [LAN1デバイス名]            #5: UEFI: IPv4 [LAN2デバイス名]            #6: UEFI: IPv6 [LAN2デバイス名]         </li> <li>カスタムメイドオプションおよびお使いの状況によって起動順位が異なります。</li> <li>「CD/DVD ドライブ」はCD/DVDデバイスが接続されている場合に表示されます。</li> <li>「UEFI: [CD/DVD デバイス名]」は、UEFI起動可能なディスクをセットしている場合に表示されます。</li> <li>UEFI起動デバイスから起動する場合は、BIOS起動デバイスより上位に設定してください。</li> <li>起動ドライブまたはディスクを交換すると、その順位が初期化され、最下位に追加されます。</li> <li>UEFIアプリケーションが優先順位を変更することができます。</li> </ul>

注：ネットワークサーバーから起動するためには、「Wired for Management Baseline Version 2.0」に準拠したインストレーションサーバーシステムが必要となります。

## 終了メニュー

項目を選んで【Enter】キーを押すと、確認画面が表示されます。

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	
変更を保存して終了する（再起動）	
変更を保存せずに終了する（再起動）	
保存設定	
変更を保存する	
変更を保存しない	
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 · 言語 (Language) · システム日付 · システム時刻 · 管理者用パスワード · ユーザー用パスワード · ハードディスクパスワード · 起動デバイスの優先順位 · 「IPM管理」メニュー配下の項目 『製品ガイド』の「5章 BIOS」の「ご購入時の設定に戻す」をご覧ください。
ユーザー設定値を保存する	
ユーザー設定値を読み込む	
強制起動	
起動デバイス名	